

## 応用物理学会フェロー表彰 規定

(規定内容)	
第 1 条	本規定は、社団法人応用物理学会が会員に対して行う応用物理学会フェロー表彰に関して定めたものである。
(目的)	
第 2 条	本フェロー表彰制度は本会における継続的な活動を通じて、応用物理学の発展に顕著な業績をあげた応用物理学会正会員に対し、応用物理学会フェロー(以下、「フェロー」と略す)の称号を授与し、その功績を称えるとともに、もって、本会を代表するにふさわしい会員としてのリーダーシップの発揮を奨励することを目的とする。
(要件)	
第 3 条	前項にいう顕著な業績とは、学術・研究活動、産業技術の開発・育成、教育・公益活動を通じて、応用物理学の発展に貢献した顕著な業績をいう。
(対象者)	
第 4 条	表彰の対象となる者は、原則として在籍累計年数 10 年以上の正会員とする。
(件数)	
第 5 条	フェローの人数は本会個人会員数の 3%程度とする。

## 応用物理学会フェロー（九州支部会員）

本フェロー表彰制度は応用物理学会における継続的な活動を通じて、応用物理学の発展に顕著な業績をあげた応用物理学会正会員に対し、応用物理学会フェロー（以下、「フェロー」と略す）の称号を授与し、その功績を称えらるとともに、もって、本会を代表するにふさわしい会員としてのリーダーシップの発揮を奨励することを目的とする。上記の顕著な業績とは、学術・研究活動、産業技術の開発・育成、教育・公益活動を通じて、応用物理学の発展に貢献した顕著な業績をいう。

### 第1回（2007年度）86名中5名（50音順）

黒木 幸令（九州大学）

不揮発性半導体記憶素子の先駆的開発と LSI 加工技術の開発

近浦 吉則（九州工業大学）

放射光による構造可視化技術の開発と機能性材料評価への応用

筒井 哲夫（九州大学）

有機EL材料・デバイスに関する研究と実用化

宮尾 正信（九州大学）

シリコン系ヘテロ超構造デバイスに関する先駆的研究開発

渡辺 征夫（九州電気専門学校）

反応性プラズマ中の微粒子成長機構の解明とその応用に関する研究

### 第2回（2008年度）73名中2名（50音順）

都甲 潔（九州大学 システム情報科学研究所 教授）

生体を模倣した感性バイオセンサーの研究

平松 信康（福岡大学共通教育センター センター長）

応用物理における教育・科学啓発活動

### 第3回（2009年度）68名中3名（50音順）

岡田 龍雄（九州大学 システム情報科学研究所 教授）

高出力レーザーの研究とその理工学応用

永山 邦仁（九州大学 工学研究所 教授）

光計測法の先駆的開発と衝撃波物性の研究

藤山 寛（長崎大学 大学院生産科学研究科 教授）

プラズマプロセスの大面积均一化と長軸化に関する先駆的研究